

教科名	地理歴史	単位数	2単位	担当者 明石 浩、水谷省一
科目名	歴史総合	年次	1年次 必修	
使用教科書 副教材等	詳述 歴史総合（実教出版） 詳述 歴史総合マイノート（実教出版）			
1 学習の到達目標（育成すべき資質・能力）				
<ul style="list-style-type: none"> ・近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけることができる。 ・近現代の歴史の変化に関わる諸事情の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる諸課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養うことができる。 ・近現代の歴史の変化に関わる諸事情について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追求、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される真理を探究する日本国民としての自覚、我が国の歴史や他者および他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。 				
2 学習の評価（評価規準と評価方法）				
観点	a. 知識及び技能	b. 思考力、判断力、表現力等	c. 主体的に学習に取り組む態度	
観 点 の 趣 旨	基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。	歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。	問いに対して、粘り強く自らの答えを出そうとしている。単元の学習を適切に振り返り、学習改善しようとしている。	
主 た る 評 価 方 法	定期考査 単元テスト 行動の観察	定期考査 単元テスト 課題等提出物 生徒の自己評価 行動の観察	定期考査 難しい問題に挑む姿勢 課題等提出物 生徒の自己評価 行動の観察	
占 め る 割 合	50%	30%	20%	
3 学習の目標と振り返り				
	≪目 標≫ ～何ができるようになりたいか具体的に～		≪振り返り≫ ～学習の振り返りと今後の課題～	
前 期			【達成できた・一部達成できた・達成できなかった】	
後 期			【達成できた・一部達成できた・達成できなかった】	

4 学習の内容							
学期	学習内容 (単元)	主な評価の 観点			単元(題材)の評価規準	評価方法	
		a	b	c			
前期	第1編 近代化と私たち	○	○		a 18世紀ごろのアジア諸国と欧米諸国との貿易や国際関係、また両地域における社会・文化に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。	・単元テスト ・課題等提出物 ・行動の観察	
	第1章 近代化への胎動						
	第2章 欧米の市民革命と 国民国家の形成	○	○			a 19世紀の欧米諸国における国民国家形成に向けた動き、またイギリスの産業革命をきっかけとした19世紀の世界経済の変化に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。	・単元テスト
	第3章 アジアの変容と 日本の近代化	○	○			a 19世紀のアジアや日本に進出した欧米諸国とそれに対するアジア諸国と日本の対応に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。	・定期考査 ・小テスト ・課題等提出物 ・行動の観察
後期	第4章 帝国主義の時代	○	○		a 帝国主義の時代における欧米諸国とアジア・アフリカとの関係、またアジア・日本での国民国家形成の動きに関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。	・単元テスト	
	第5章 第一次世界大戦と 大衆社会	○	○		a 第一次世界大戦をきっかけとした国際関係の変化、また第一次世界大戦後の世界各国の社会の形成に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。 b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。	・定期考査 ・小テスト ・課題等提出物 ・行動の観察	

	<p>第6章 経済危機と 第二次世界大戦</p>	○	○	<p>a 世界恐慌をきっかけとした世界各国の政治的变化、また第二次世界大戦をきっかけとした国際社会の変化に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。</p> <p>b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。</p>	<p>・単元テスト</p>
	<p>第7章 冷戦と脱植民地化</p>	○	○	<p>a 冷戦下の世界における国際関係の変化、またアジア・アフリカ諸国や日本の動きに関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。</p> <p>b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。</p>	<p>・定期考査 ・小テスト ・課題等提出物 ・行動の観察</p>
	<p>第8章 多極化する世界</p>	○	○	<p>a 石油危機をきっかけとした世界経済の変化、また1970年代以降の世界の多極化の動きに関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。</p> <p>b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。</p>	
	<p>第9章 グローバル化と 現代世界</p>	○	○	<p>a 冷戦終結後の地域・民族紛争やグローバル化による政治・経済の変化、また現在、世界が直面している課題に関する基本的な知識を、複数の史・資料を活用し十分に理解できている。</p> <p>b 問いに対して、歴史的なものの見方・考え方に基づいて思考し、複数の根拠を基に判断・表現できている。</p>	